


事業者名	奥州市 鋳物技術交流センター								
機器名	C. S(炭素・硫黄)分析装置								
写真									
特徴・用途	C. S(炭素・硫黄)分析装置は、鋳鉄、鋳鋼類の含有炭素・硫黄を高精度に分析する装置であり、機械鋳物や南部鉄器などの新商品開発、材料の品質向上・改良のために必要不可欠な装置である。								
設置場所	奥州市鋳物技術交流センター								
利用状況	年月	稼働日数 (日)	依頼試験・ 依頼分析 (件)	技術指導 (件)	試験設備貸出・利用		受託研究・ 共同研究 (件)	その他 (件)	利用件数 計(件)
	平成30年1月	7	0	0	9	9	0	0	9
	平成30年2月	8	0	0	12	14	0	0	12
	平成30年3月	4	0	0	5	6	0	0	5
	平成30年4月	7	0	0	9	11	0	0	9
	平成30年5月	9	0	0	10	12	0	0	10
	平成30年6月	7	0	0	9	10	0	0	9
	平成30年7月	7	0	0	6	7	1	0	7
	平成30年8月	9	0	1	9	10	0	0	10
	平成30年9月	5	0	0	7	8	1	0	8
	平成30年10月	7	0	0	9	11	0	0	9
	平成30年11月	6	0	0	6	7	0	0	6
	平成30年12月	5	0	0	7	9	0	0	7
	平成31年1月	5	0	1	8	9	0	0	9
	平成31年2月	3	0	0	4	5	0	0	4
	平成31年3月	7	0	0	10	11	0	0	10
利用者等の声	<ul style="list-style-type: none"> ・奥州市鋳物技術交流センターには岩手大学鋳造技術研究センターが設置されており、同センターの先生に指導を受けながらC. S(炭素・硫黄)分析装置を使用した研究を行うことができ極めて有意義である。 ・装置が更新されたので、安心して使うことができる。 ・装置の初期化・立ち上げ時間が短縮されたので、時間を気にせず使えるようになった。 ・これまでの設備に比べて驚くべき程精度が向上した。 								
補助事業概要 の広報資料	https://hojo.keirin-aurorace.or.jp/shinsei/document/list/kikai/h29/pdf/29-023koho.pdf								